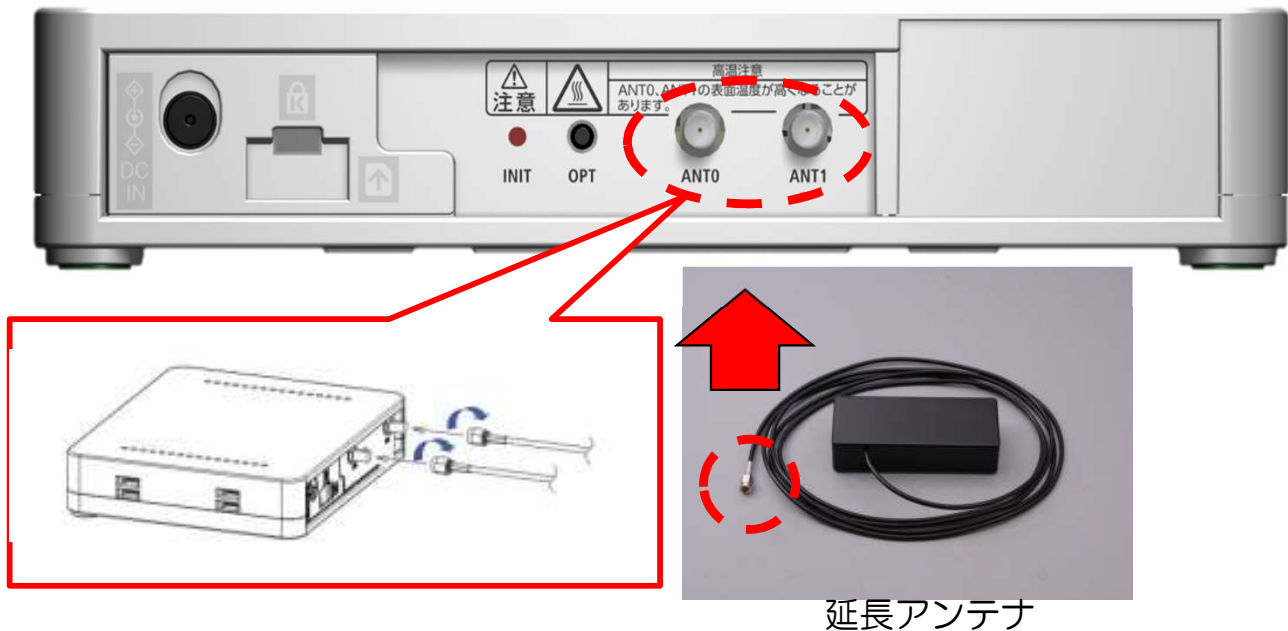


AG2511 お客様設置マニュアル（オプション編）

延長アンテナの接続

延長アンテナオプションご契約の場合、電源投入前に延長アンテナを接続します。延長アンテナは2本ございますが、両方ともアンテナ端子をANTO / ANT1へ確実に接続してください。（指でナット回して固定して下さい）しっかりと接続されていない場合、または片側だけの接続となっている場合、通信確立に失敗する可能性がございます。なお、アンテナケーブルの弛みで本体が引きずられないように、アンテナケーブルを棚や机に固定してのご使用を推奨します。

※コールドスタンバイ側ルーターの場合、アンテナ接続は不要です。

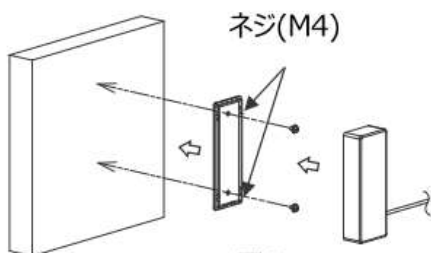


延長アンテナ

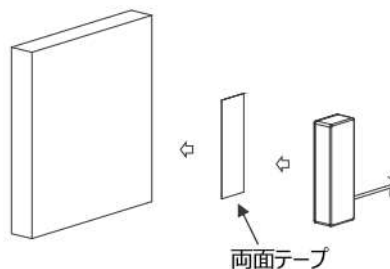
2本のアンテナは、ネジ、もしくは添付の両面テープ、ラバーマグネットで固定してください。また、2本のアンテナの距離は30cm離して設置してください。アンテナ固定用のネジは付属しておりませんので、設置場所の状況によりお客様でM4径のネジをご準備ください。

なお、以下に示す通り、アンテナは縦方向での設置を推奨します。

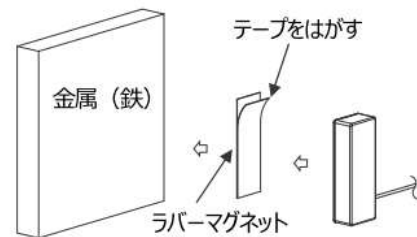
ネジ固定の場合



両面テープ固定の場合



ラバーマグネットで固定の場合



※その他ご利用環境などの詳細は、同梱の「Ageter_AG-ANT_お使いになる前に」をご参照下さい。

コールドスタンバイ機設置

コールドスタンバイオプションご契約の場合は、ルーターがもう一台セットで同梱されます。こちらは電源ケーブルを挿入せず、電源をOFFのまま アクティブ機の近くなどに一式保管して下さい。

なお、コールドスタンバイ機用のSIMが本体に挿入されております。こちらのSIMは本体から抜かず、本体と同時に保管願います。

(アクティブ機とスタンバイ機の同時接続は技術仕様上不可となりますので、必ずスタンバイ機の電源をOFFにした状態で保管下さい。)

※ コールドスタンバイ機への切り替えにつきましては、本サービスの申込書にも同様の手順記載がございます。

コールドスタンバイ切り替え手順

■ 概要

本項はコールドスタンバイオプションご契約者様向けの、コールドスタンバイ切り替え手順となります。

障害発生時は本手順を参考に、**お客様ご自身でコールドスタンバイへの切り替えを実施頂く必要がございます。**

なお切り替え後は構成戻しの必要がございますので、**後日借用を頂いた上でオンサイト工事が発生致します。**

■ 前提条件

- ・ コールドスタンバイオプション（有償）ご契約中（24時間365日保守へのご加入が必要となります）
- ・ 以下の通り、コールドスタンバイ機側の部品に欠品が無いこと

- AG2511 本体
- SIMカード(本体挿入済み)
- 電源ケーブル

※オプションの延長アンテナは、コールドスタンバイ機に付属いたしません。

- ・ コールドスタンバイ機側の電源が OFF の状態であること
- ・ コールドスタンバイ機を稼働させる場所はアクティブ機付近かつ、LTE/3G のエリア範囲内であること

■ 切り替え手順

1. 通常時コールドスタンバイ構成



通常時はアクティブ機のみ稼働し、Master'sONE ネットワーク網に接続します。コールドスタンバイ機は SIM 挿入済みで非稼働の状態です。

（延長アンテナオプションご契約の場合、延長アンテナがアクティブ機のみ接続されております）

アクティブ機・コールドスタンバイ機の同時ネットワーク接続は仕様上不可となります。**通常時は必ずアクティブ機側のみを稼働状態として下さい。**

なおルータに物理スイッチはございません。電源ケーブル接続にて稼働致しますので、**コールドスタンバイ機は電源ケーブルも抜線した状態で保管下さい。**

※DIY 工事の場合、お客様宛に 2 台機器が送られますが、どちらをお使い頂いても問題ございません。先に稼働をさせ、ネットワーク接続を

確立させた機器をアクティブ機としてお使い下さい。

2.障害発生直後の対応



アクティブ機が何らかの理由で通信不能、もしくは電源断となった場合、まずは電源ケーブルの抜き差しによる**ルータの再起動を実施して下さい。**

(ハングアップの場合などは、再起動で改善する可能性があります)

再起動で復帰しない場合、**アクティブ機の電源ケーブルを抜線し、電源 OFF の状態にします。**

3.配線付け替え



アクティブ機の電源ケーブル抜線後、アクティブ機に接続されていたケーブル類をコールドスタンバイ機側に付け替えます。

付け替え対象は LAN ケーブル及び、延長アンテナ (オプションご契約時のみ) となります。

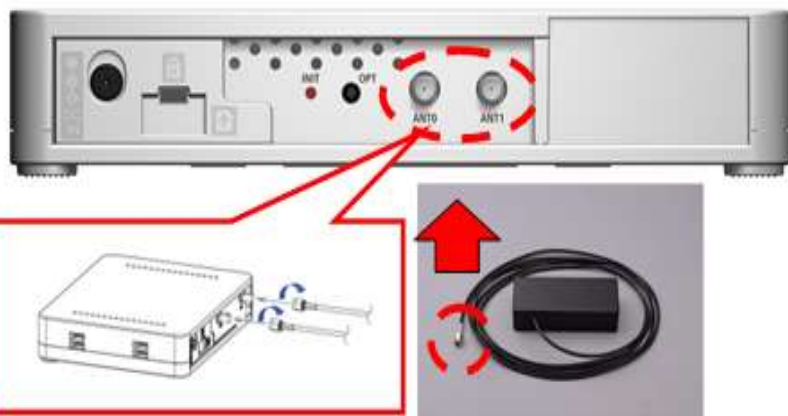
なお電源ケーブルにつきましては、配線事情等やむを得ない場合を除き、コールドスタンバイ機用のケーブルをご使用下さい。

※この段階ではコールドスタンバイ機側の電源ケーブルをコンセントに差し込まず、非稼働状態として下さい

<延長アンテナ付け替えについて>

延長アンテナと本体の接続部分はナットで固定されておりますが、指でナットを緩める事で抜線が可能です。アンテナは 2 本 1 セットとなりますので

2 本とも必ず本体へ接続して下さい。また接続時は、指でナットを回してしっかりと固定させるよう、ご注意願います。



4.故障窓口へセッションクリアのご依頼



アクティブ機の電源を落とした後も、アクティブ機のセッションが残るため、コールドスタンバイ機側のネットワーク接続はすぐに確立しません。
(前のセッションが自然切断されるには、数時間程度を要します)

そのため、**弊社故障窓口に対してセッションクリアのご連絡を頂き、弊社側によるセッションクリア対応が必要となります。**

弊社故障窓口番号：0120-608-533

お伝え頂きたい情報：お客様名/システム番号 (one*****) /ご利用サービス名 (セキュアインターネットVPN-ワイヤレス) /故障拠点名

※上記情報に加え、**コールドスタンバイ機への切り替え実施済みの旨及び、セッションクリアについてご依頼下さい**

セッションクリア後、コールドスタンバイ機の電源をONにします。

※セッションクリア前にコールドスタンバイ機の電源をつけた場合、**セッションクリア後にコールドスタンバイ機の再起動が必要となる場合がございます。**

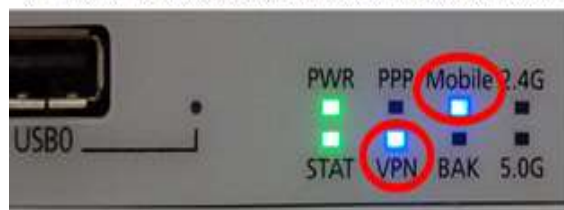
5.コールドスタンバイ機電源 ON



配線付け替え及びセッションクリア後、コールドスタンバイ機の電源ケーブルをコンセント類に差し込み、電源ONの状態にします。

起動後暫くして、LEDが以下の状態となることをご確認ください。

(“Mobile”は電波状況により青点滅状態の場合がございますが、“VPN”が青点灯していれば正常にお使い頂けます)



※「PPP」のLEDが点等する場合もあります。

<電源 ON 実施後も復旧しない場合>

電源 ON 実施後、5～10分程度経過してもネットワーク接続が確立しない場合は、**電源ケーブルの抜き差しを行いルータの再起動を実施して下さい。**
再起動後も復旧しない場合は弊社故障窓口までご申告下さい。

6.オンサイト交換対応

復旧後はシングル構成となりますので、オンサイト交換によるコールドスタンバイへの再構成が必要となります。また、この際に故障アクティブ機の交換に加えセッションを再度アクティブ機側に戻す作業を実施致しますので、**ネットワーク断を伴う借用作業が発生致します。**

(交換アクティブ機によるネットワーク接続を以って、アクティブ機/スタンバイ機が2台とも正常である事が確認されます)

そのため、ネットワーク断が発生しても問題が無い日時をご確認頂いた上で、弊社故障窓口までご依頼下さい
(場合によりお受けできない日時もございますので、予め複数候補日をご確認頂けますと幸いです)

弊社故障窓口番号：0120-608-533

お伝え頂きたい情報：お客様名/システム番号 (one*****) /ご利用サービス名 (セキュアインターネットVPN-ワイヤレス) /拠点名

※上記情報に加え、**コールドスタンバイ機切り替え後のオンサイト交換ご依頼である旨、及び交換希望日時をお伝え下さい**

オンサイト交換時には弊社より作業員を派遣致しますので、**ご担当者様による設置場所へのアテンド及び作業立会いをお願い致します。**

交換後の正常性確認は作業員側で実施しますが、**LAN側の正常性確認につきましてはお客様側によるご確認をお願い致します。**

オンサイト交換後は、元のアクティブ機とスタンバイ機の構成となりますので、コールドスタンバイ機は再度電源OFFの状態でご保管下さい。



本手順は以上となります。その他ご不明な点がございましたら、弊社営業担当までお問い合わせ下さい。